

卒業予定者アンケート 報告書(2023年度卒業)

調査方法

本学のポータル機能を用いた、4年生対象のオンライン調査

調査期間

2023年12月18日(月)～2024年3月15日(金)

有効回答

180部(回答率:84.9%)

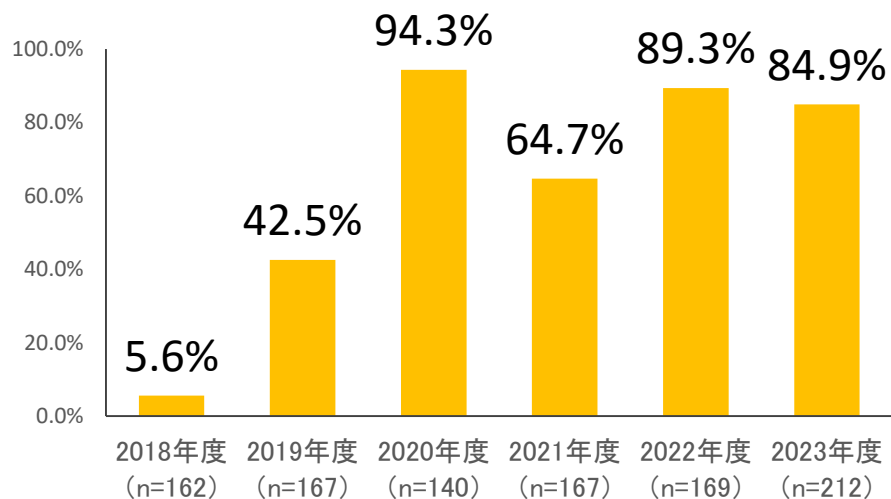
分析方法

分析の対象者は、設問に1つでも回答した学生とした。
回答率を算出した後、全体と就学地ごとに各項目の割合を算出した。

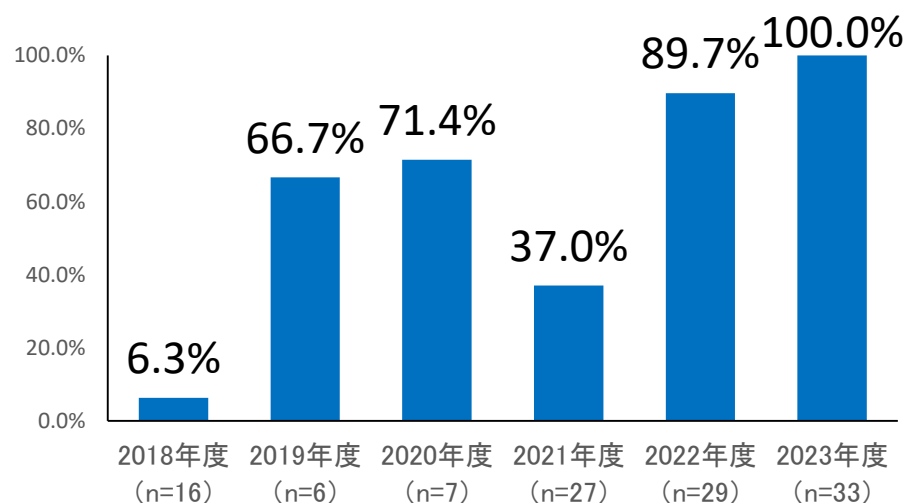
1. 回答率



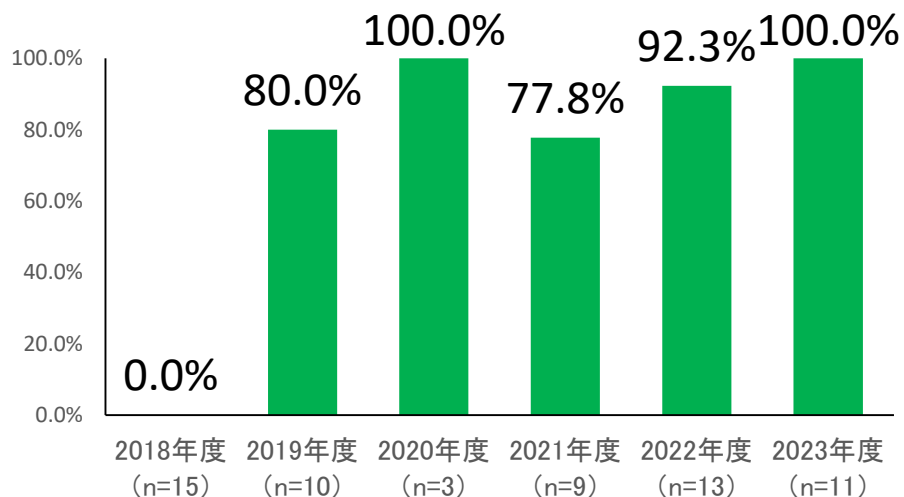
回答率(全体)



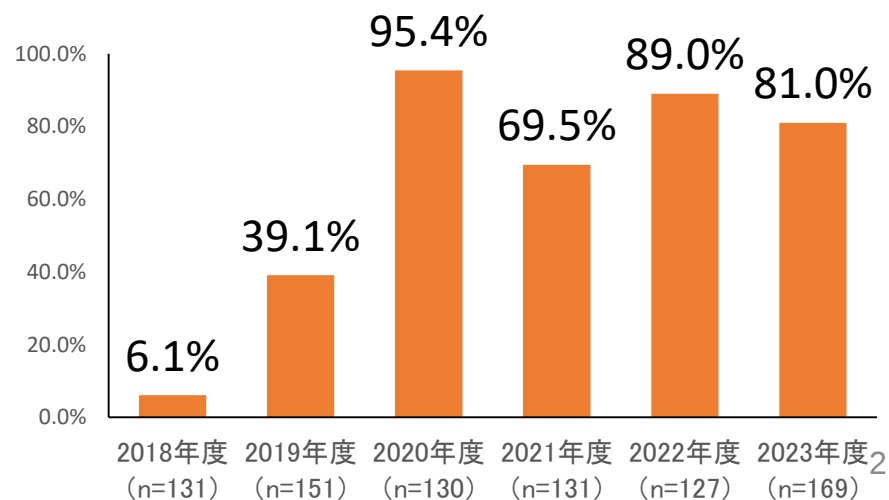
回答率(スポーツ健康福祉専攻)



回答率(子ども生活学専攻)



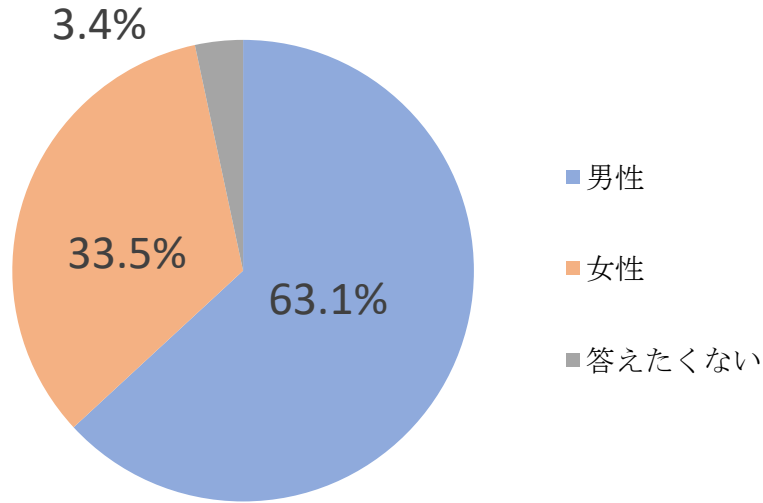
回答率(ビジネス文化専攻)



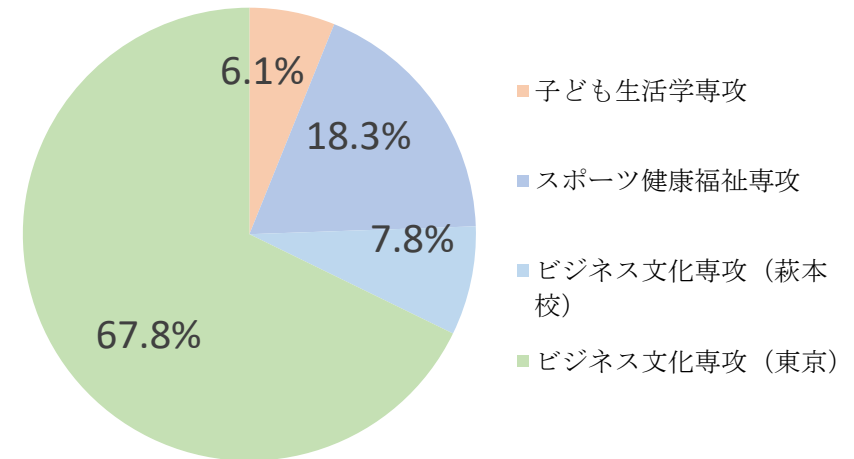
2. 全体：質問6、1~3の結果



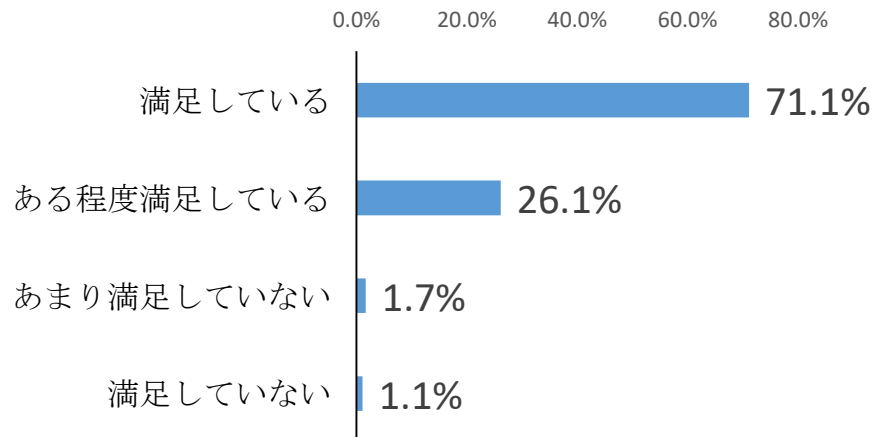
Q6.あなたの性別を教えてください(n=179)



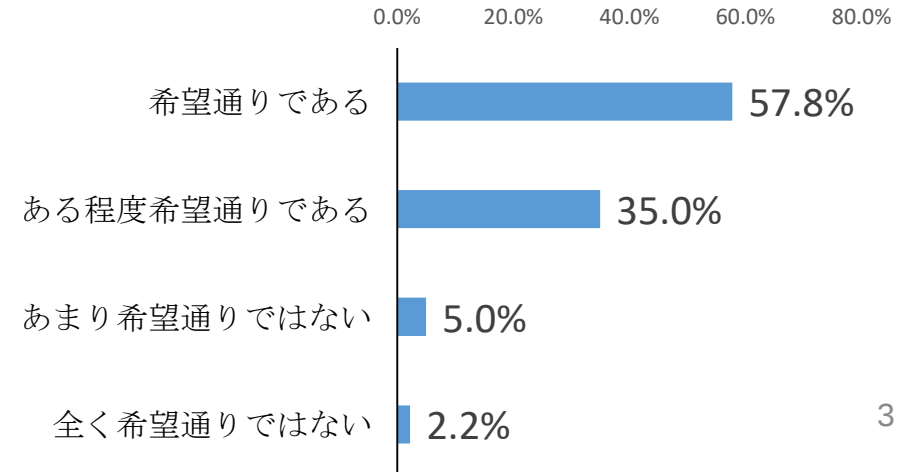
Q1.あなたの所属専攻を教えてください(n=180)



Q2.あなたは、大学での学びに満足していますか(n=180)



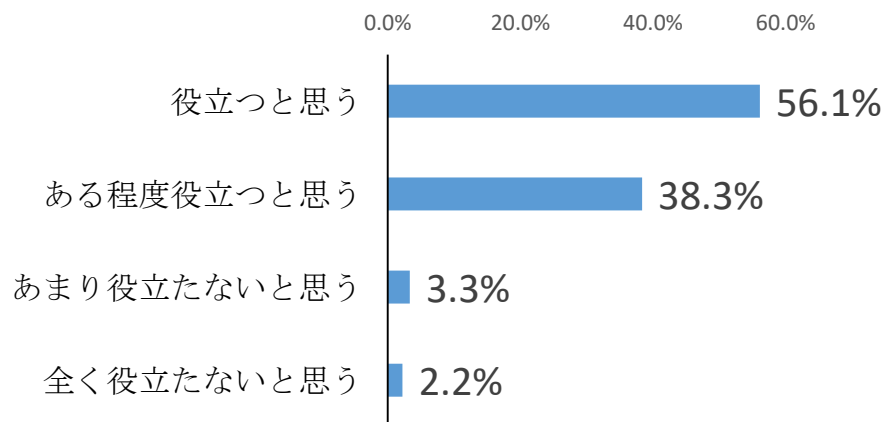
Q3.卒業後の進路は、あなたの希望に沿ったものですか。(n=180)



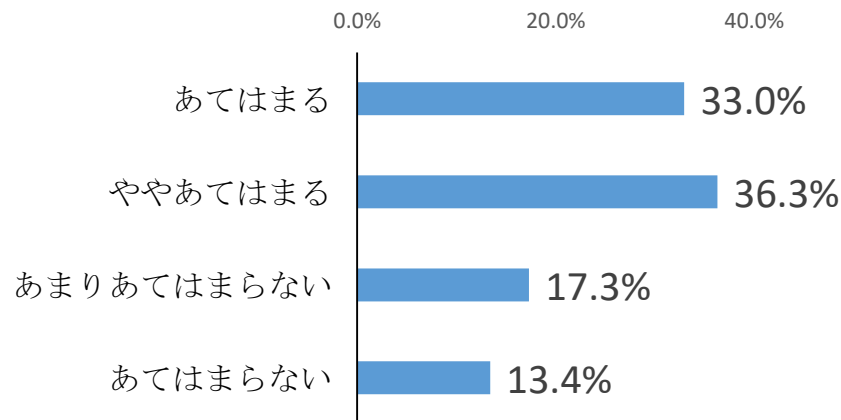
2. 全体：質問4、5の結果①



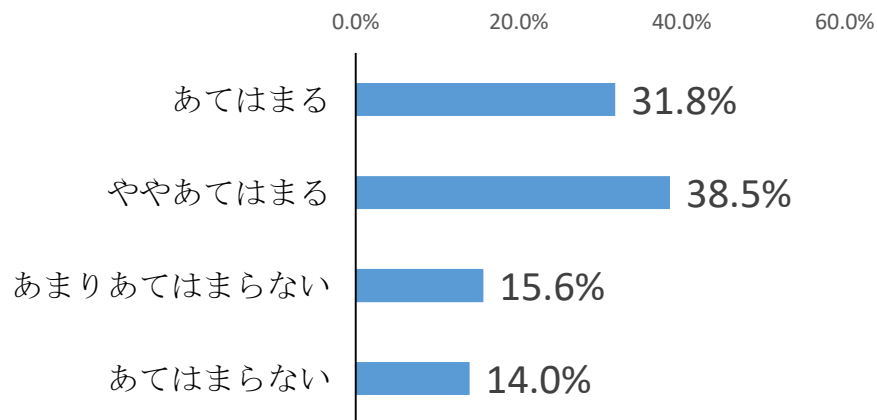
Q4.大学で学んだことは、あなたの進路において役立つと思いますか。(n=180)



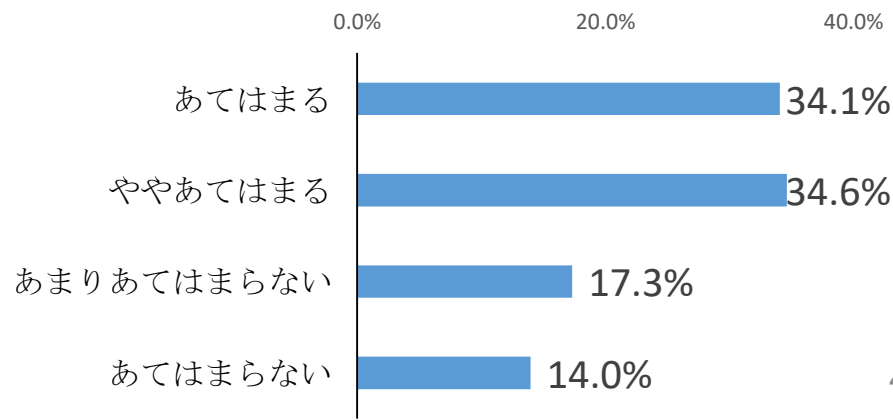
Q5.人々の幸せ(福祉)の視点から地域における課題を探求するための知識、技能等を体系的に理解している。(n=179)



Q5.修得した知識体系、技能等を地域社会の文化向上や福祉の増進と結び付けて理解することができる。(n=179)



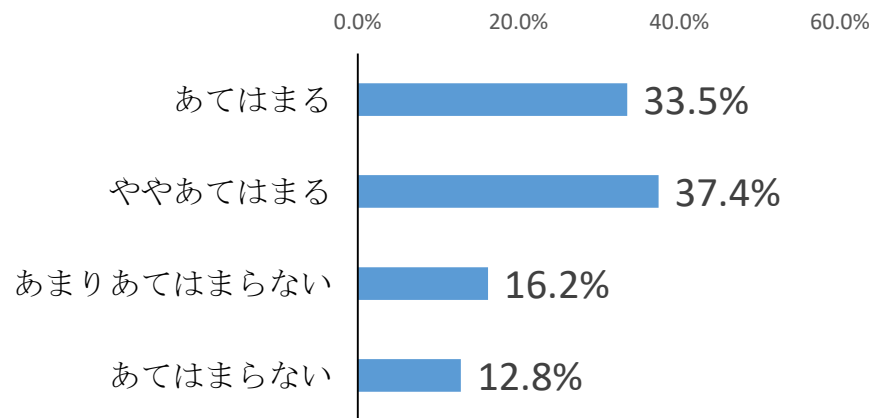
Q5.世界平和実現に必要な、世界の地域文化を受容する柔軟的理解や関わりができる。(n=179)



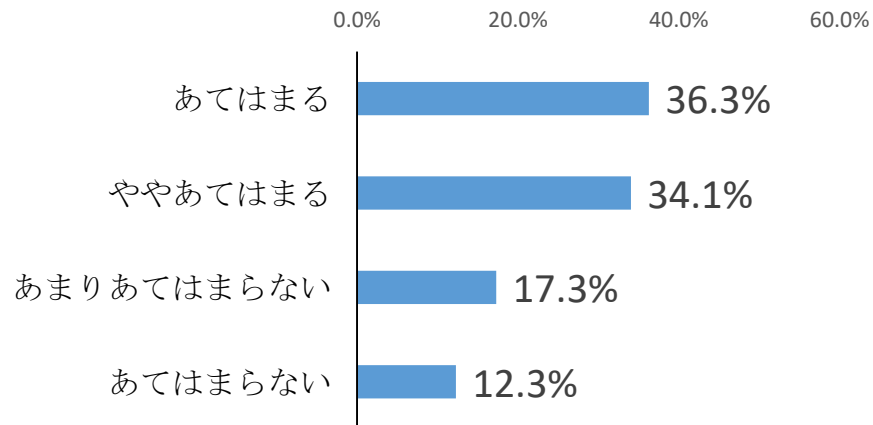
2. 全体：質問5の結果②



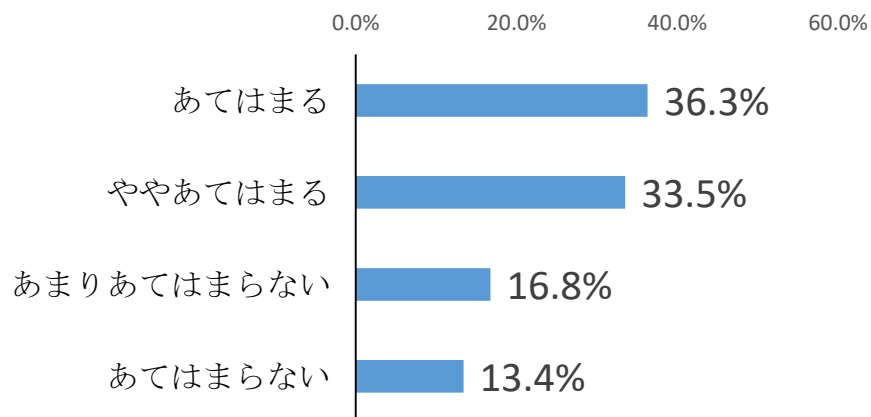
Q5.物事を多角的に分析するために、論理的な思考および判断ができる。(n=179)



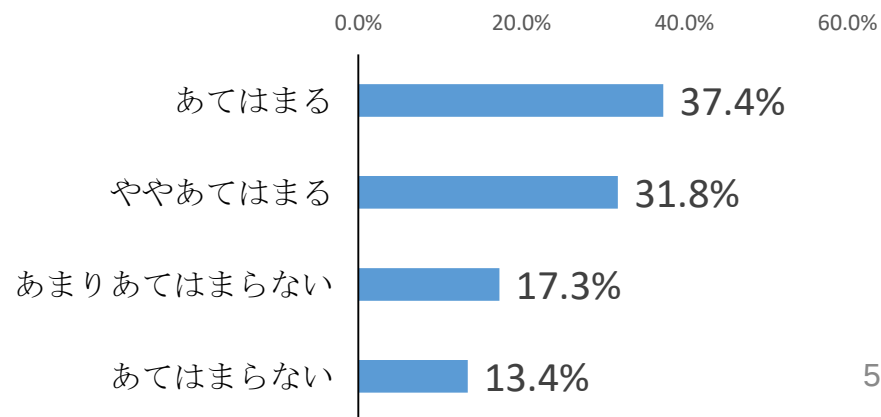
Q5.多文化共生に求められる豊かなコミュニケーション能力をもつ。(n=179)



Q5.至誠通天の心(公共的良心)をもち、各界の先駆者(パイオニア)として主体的に行動できる。(n=179)



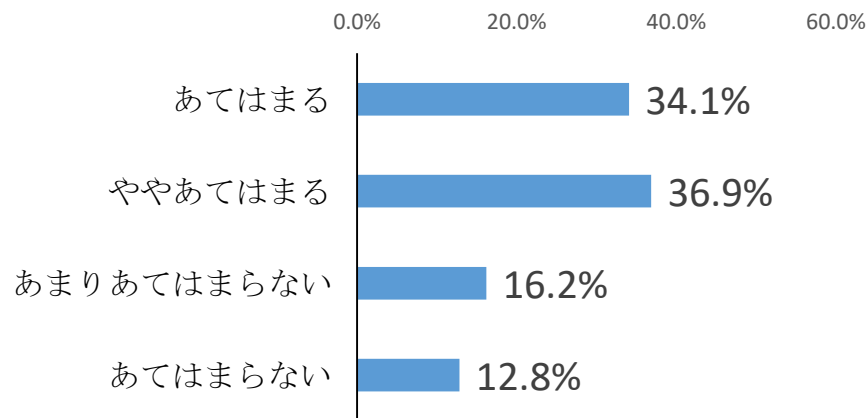
Q5.他者を尊重し、多様な文化や背景のある人々と協調・協働して行動することができる。(n=179)



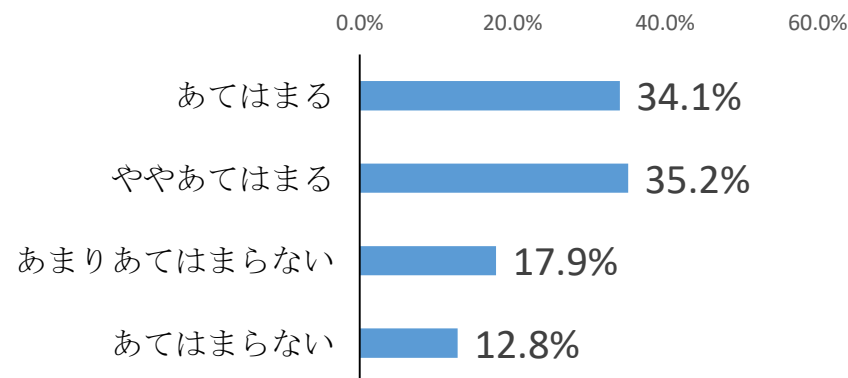
2. 全体：質問5の結果③



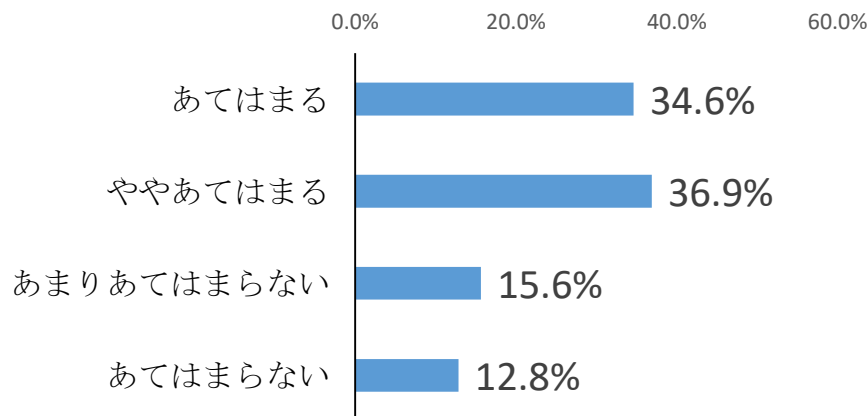
Q5.文化・福祉の向上に向けて、誠実に物事に
取り組むことができる。(n=179)



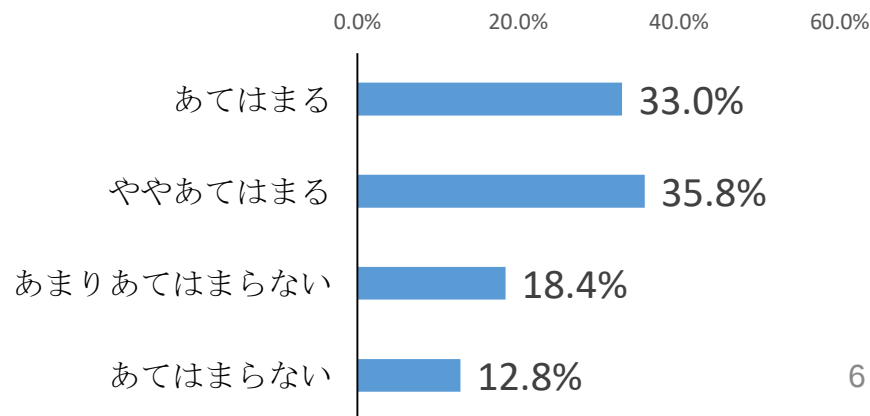
Q5.個人および地域の課題を発見し解決して
いくために、人間や地域の成長過程を
幅広くとらえることのできる教養と実践力
を有している。(n=179)



Q5.人生で迎える節目ごとに生きることの意味を
受け止め直し、自らのライフデザインの
公共性を高めていくことができる。(n=179)



Q5.身の回りの人びとの多様な人生の見取り図
をデザインし、夢の実現を支えることが
できる。(n=179)

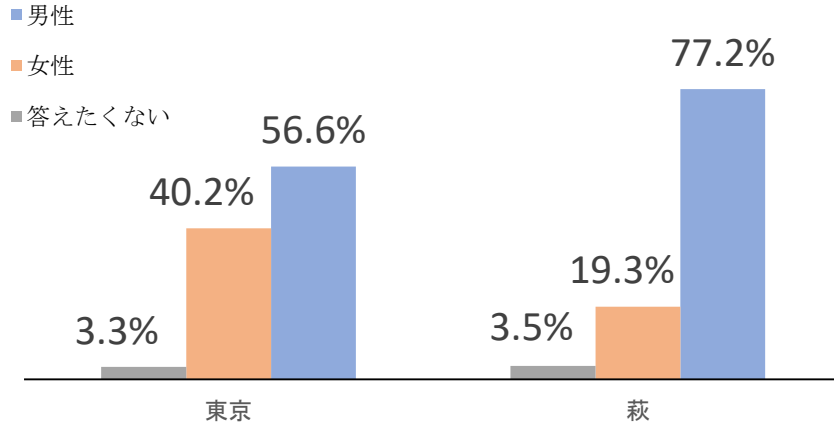


3. 就学地別：質問6、2～4の結果

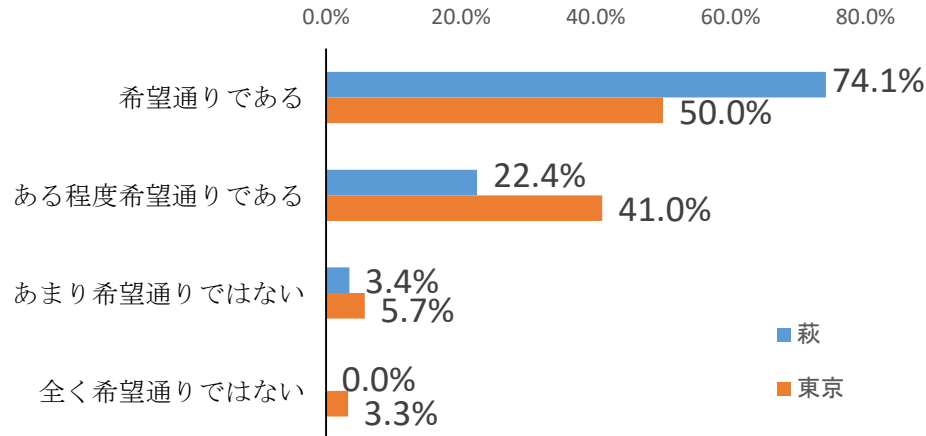


Q6.あなたの性別を教えてください

(萩:n=57、東京:n=122)

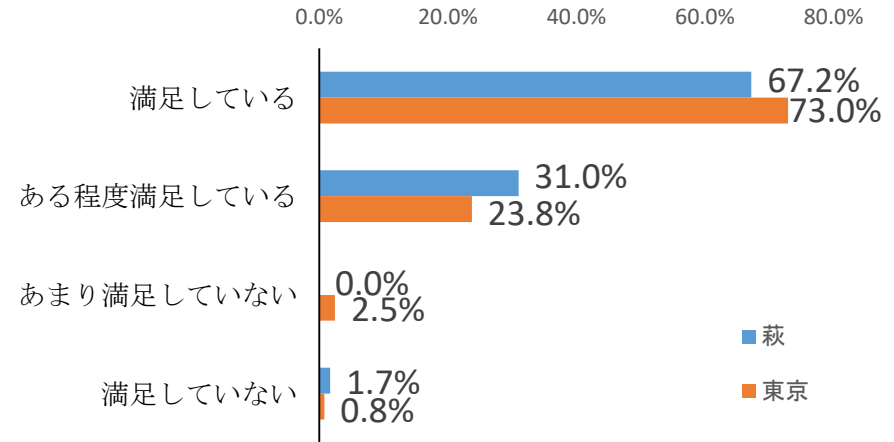


Q3.卒業後の進路は、あなたの希望に沿ったものですか。(萩:n=58、東京:n=122)

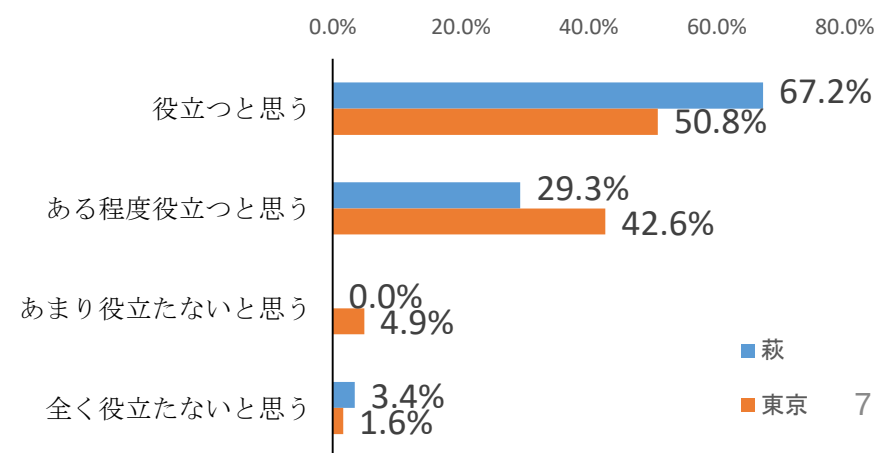


Q2.あなたは大学での学びに満足していますか

(萩:n=58、東京:n=122)



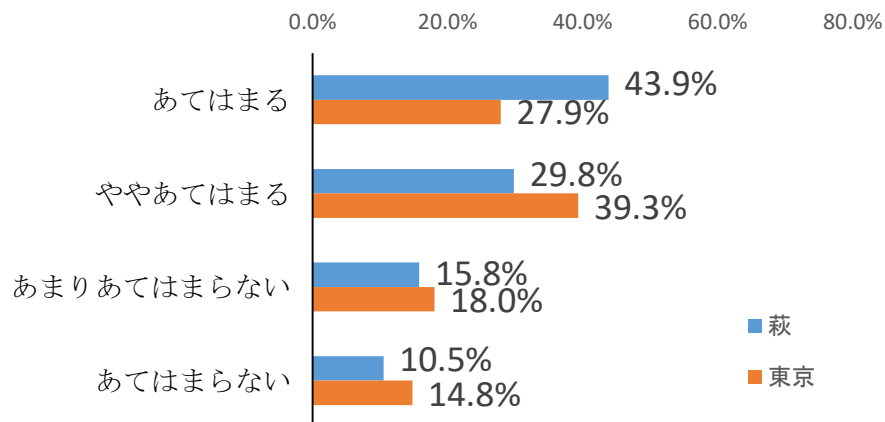
Q4. 大学で学んだことはあなたの進路において役立つと思いますか。(萩:n=58、東京:n=122)



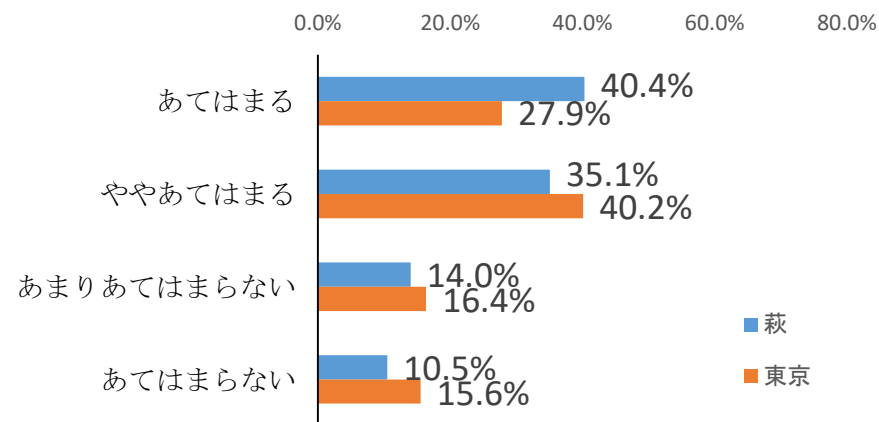
3. 就学地別：質問5の結果①



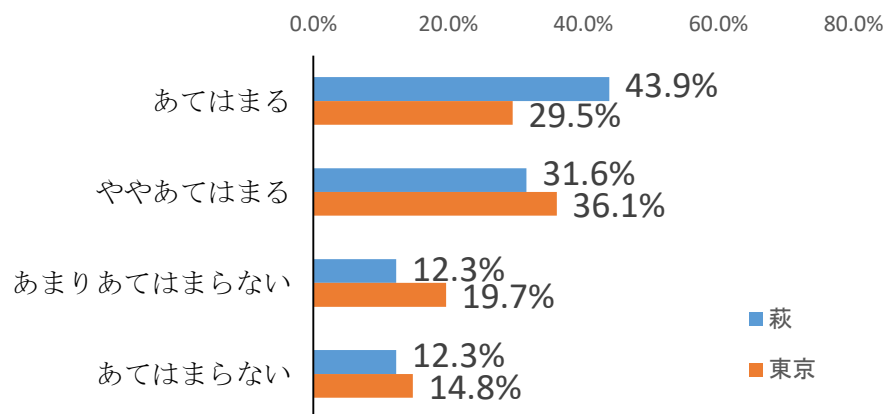
Q5.人々の幸せ(福祉)の視点から地域における課題を探求するための知識、技能等を体系的に理解している。(萩:n=57、東京:n=122)



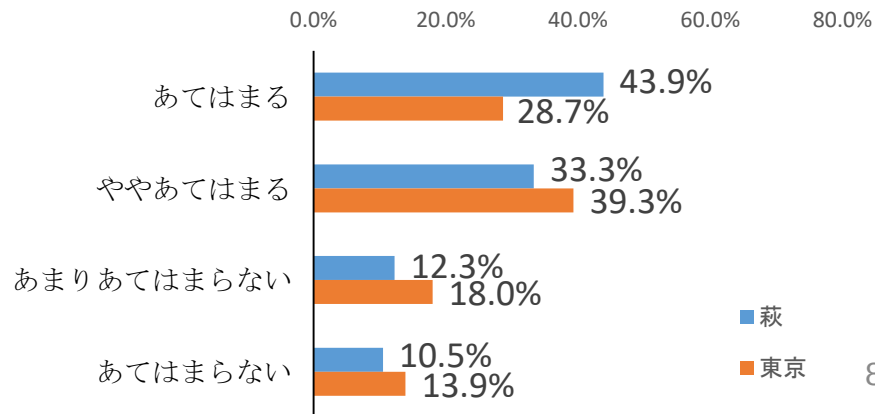
Q5.修得した知識体系、技能等を地域社会の文化向上や福祉の増進と結び付けて理解することができる。(萩:n=57、東京:n=122)



Q5.世界平和実現に必要な、世界の地域文化を受容する柔軟的理解や関わりができる。(萩:n=57、東京:n=122)



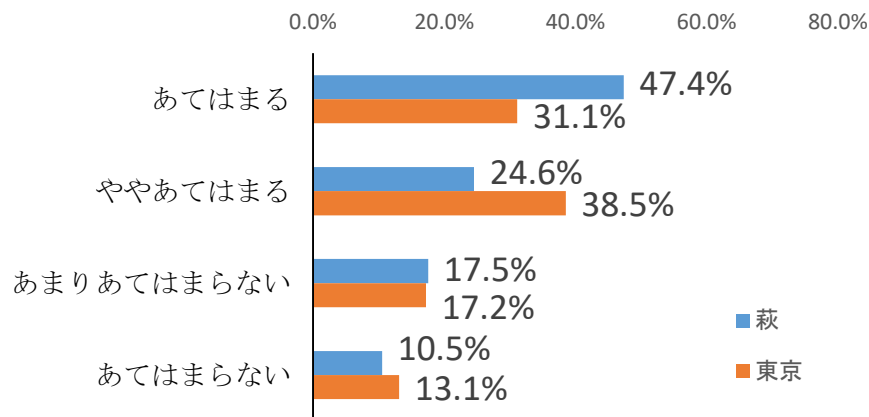
Q5.物事を多角的に分析するために、論理的な思考および判断ができる。(萩:n=57、東京:n=122)



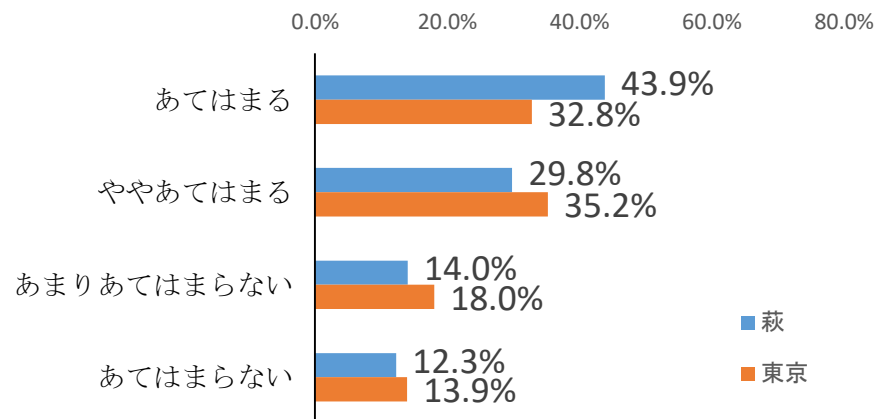
3. 就学地別：質問5の結果②



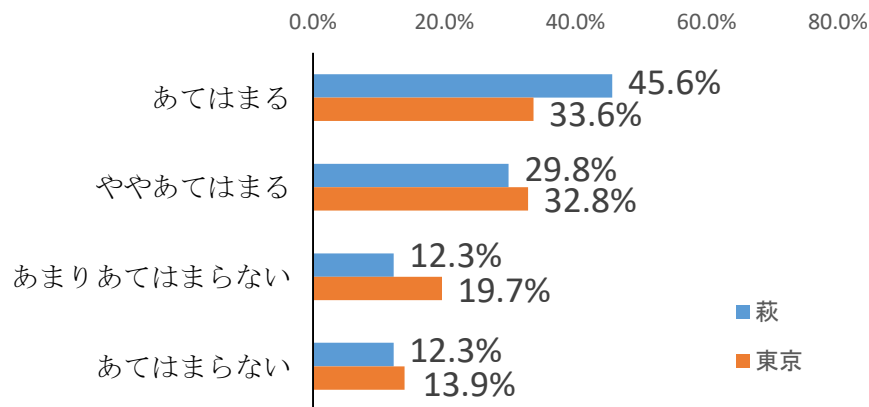
Q5.多文化共生に求められる豊かなコミュニケーション能力をもつ。(萩:n=57、東京:n=122)



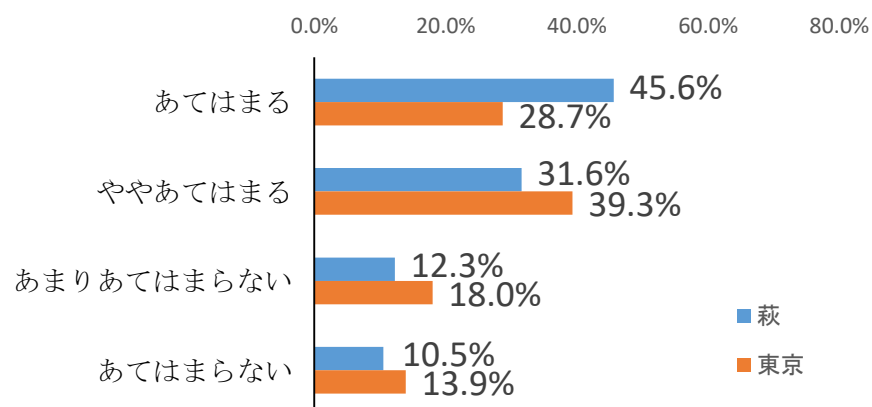
Q5.至誠通天の心(公共的良心)をもち、各界の先駆者(パイオニア)として主体的に行動できる。(萩:n=57、東京:n=122)



Q5.他者を尊重し、多様な文化や背景のある人々と協調・協働して行動することができる。(萩:n=57、東京:n=122)



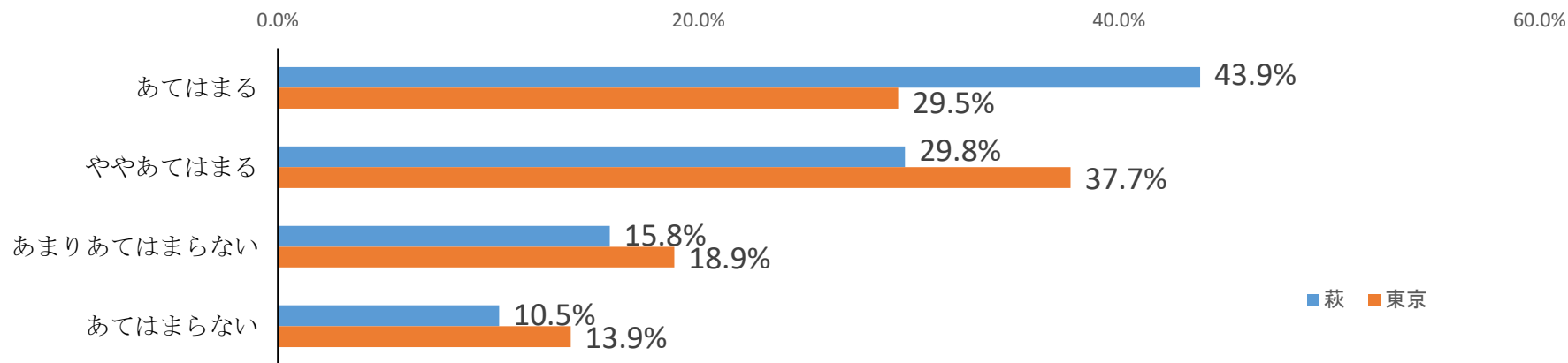
Q5.文化・福祉の向上に向けて、誠実に物事に取り組むことができる。(萩:n=57、東京:n=122)



3. 就学地別：質問5の結果③

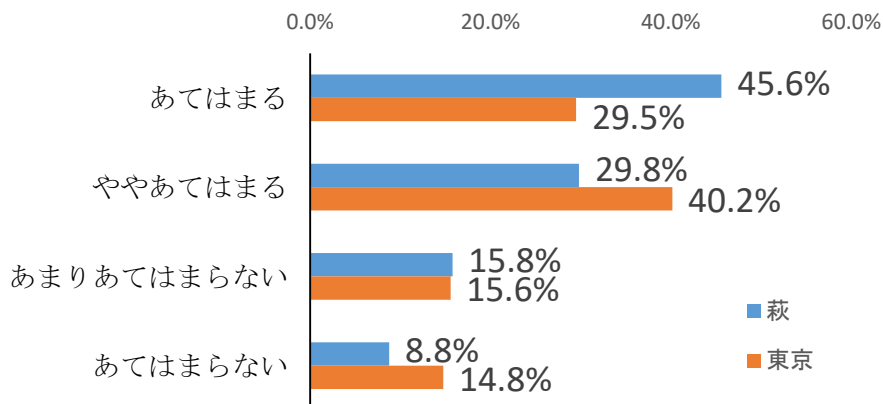


Q5.個人および地域の課題を発見し解決していくために、人間や地域の成長過程を幅広くとらえることのできる教養と実践力を有している。(萩:n=57、東京:n=122)



Q5.人生で迎える節目ごとに生きることの意味を受け止め直し、自らのライフデザインの公共性を高めていくことができる。

(萩:n=57、東京:n=122)



Q5.身の回りの人びとの多様な人生の見取り図をデザインし、夢の実現を支えることができる。(萩:n=57、東京:n=122)

